

平成29年度 新地町ICT活用発表会のご案内(第二次案内)

新地町研究テーマ

ICTを活用して学びの質を高め、21世紀を生き抜く力を育てる授業



駒ヶ嶺小学校



持ち帰り学習



福島小学校



情報の共有

I 個々に応じた学び

II 主体的・協働的な学び

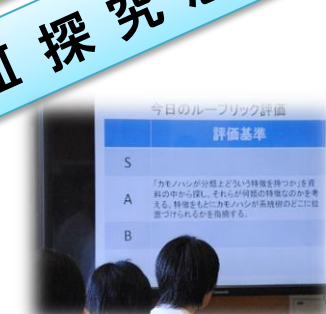
III 探究志向の学び



思考の可視化



尚英中学校



ルーブリック評価



福島小学校

日時：平成29年11月15日(水) 9:45～16:30

受付	9:45 ~ 10:15	福島小学校	駒ヶ嶺小学校
公開授業 I	10:20 ~ 11:05	福島小学校	駒ヶ嶺小学校
意見交流会 I	11:15 ~ 11:45	福島小学校	駒ヶ嶺小学校
公開授業 II	13:00 ~ 13:45	新地小学校	
	13:30 ~ 14:20	尚英中学校	
意見交流会 II	13:55 ~ 14:25	新地小学校	
	14:30 ~ 15:00	尚英中学校	
シンポジウム	15:10 ~ 16:10	尚英中学校	
ICT展示会	12:00 ~ 16:30	尚英中学校	

今年度は  
 ・授業について  
 ・ICT活用教育について  
 ・ICT機器について  
 ・ICT支援員について など  
 質問していただける場(意見交流会)を設けました。

会場案内

- 福田小学校 新地町大字福田字中里16番地 0244(62)2303
- 新地小学校 新地町谷地小屋字愛宕1番地 0244(62)2006
- 駒ヶ嶺小学校 新地町駒ヶ嶺字新町前52番地 0244(62)3007
- 尚英中学校 新地町谷地小屋字愛宕38番地 0244(62)2052
- 駐車場 各学校の校庭をご利用ください。係員の誘導に従ってください。



【公共交通機関をご利用の場合】

JR新地駅からシャトルバスを運行いたします。  
 【朝】JR新地駅 → 福田小 駒ヶ嶺小  
 【昼】福田小 駒ヶ嶺小 → 新地小 尚英中  
 【夕】尚英中 → JR新地駅  
 ※ 運行時間については利用される方へ11月第2週にご連絡します。申し込みの際にメールアドレスの登録をよろしくお願いします。

お問い合わせ先

新地町教育委員会  
 〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30  
 TEL:0244-62-4477  
 FAX:0244-62-2369  
 e-mail: kyoiku@town.shinchi.lg.jp

申し込み方法

ご参加にあたっては 10月31日(火)までに、新地町教育委員会Webサイトにて参加申し込みをお願いします。

Webサイト <https://kyoiku.shinchi-town.jp/>  
 サイト左側の「メニュー」から「ICT活用発表会申し込み」のページをクリックし、必要事項を記入の上、お申し込みください。  
 メールアドレスを記入いただいた場合は受付完了メールを送信しています。

申込票の項目

- お名前
- ふりがな
- 電話番号
- メールアドレス
- 勤務先 又は 住所
- 受付会場(午前の参観校)
- 午後の参観校
- 交通手段【①自家用車 ②公共交通機関】
- シャトルバス利用【有・無】
- 昼食(弁当申込)

# 平成29年度 新地町ICT活用発表会 - プログラム詳細 -

## 公開授業 意見交流会（各学校教室等）

## シンポジウム（尚英中学校体育館）

### パネルディスカッション

### 「新しい時代に必要となる資質・能力の育成を図るICT活用教育とは」

コーディネーター：東北学院大学 教養学部人間科学科 教授 稲垣 忠 氏

アドバイザー：目白大学 社会学部メディア表現学科 教授 原 克彦 氏

パネリスト：教育委員会 各校代表

## ICT展示会（尚英中学校体育館）

※新地町の授業で使われている機器やソフトウェア等に触れ、企業から説明を聞くことができます。

授業で利用するツール・コンテンツ等について

**協働**・・・協働学習支援ツール

**協・発**・・・協働学習・発表支援ツール

**動・画**・・・タブレット端末の動画・画像撮影機能

**ドリル**・・・ドリル学習型コンテンツ

**AR**・・・ARコンテンツ

## 福田小学校 公開授業(10:20 ~ 11:05) 意見交流会(11:15 ~ 11:45)

研究主題 「互いに高め合いながら、より質の高い考えに向かっていく児童の育成」

～主体的・協働的に学び合い、より深く思考させるためのICT活用の在り方～

学 級	教 科 名 等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授 業 者
1 年	算 数 科	○ ひきざん ☆ タブレット端末上の算数ブロックや図を活用しながら、繰り下がりのある引き算について説明し合うことで、計算方法を確実に理解させるとともに、計算力の向上を図る。 【Ⅰ-①学ぶ内容の最適化 Ⅱ-①言語・数・情報スキル】 <b>協働</b>	武口 文子
2 年	国 語 科	○ 組み立てを考えて、はっぴょうしよう「あったらいいな こんなもの」 ☆ 「あったらいいな」と思うものを紹介する発表動画を視聴し合い、よりよい発表の仕方について話し合うことで、一人一人の表現力を高める。 【Ⅱ-③問題発見解決力・創造力 Ⅲ-①自立的に学び続ける力】 <b>AR 協働</b>	芳賀 沼 亜 樹
5 年	理 科	○ 物のとけ方 ☆ 反転授業で予想した「物が水に溶ける・溶けない」という事象を、実験・観察してベン図にまとめながら友達と考えを共有し、事象への興味・関心を高め、理解力の向上を図る。 【Ⅱ-②論理的・批判的思考力 Ⅲ-①自立的に学び続ける力】 <b>協働</b>	形岡 秀 城

## 駒ヶ嶺小学校 公開授業(10:20 ~ 11:05) 意見交流会(11:15 ~ 11:45)

研究主題 「仲間と関わり合いながら、主体的に学ぶ子どもの育成」

～ICTの効果的な活用と「考える やってみる ふりかえる」のサイクルを通して～

学 級	教 科 名 等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授 業 者
3 年	社 会 科	○ はたらく人とわたしたちの暮らし ☆ グループで新聞づくりを行うことを通して、農家の仕事の工夫と自分たちの生活との関わりを考え、社会的な見方・考え方を深める。 【Ⅱ-①言語・数・情報スキル Ⅲ-①自立的に学び続ける姿】 <b>動・画</b>	半 杭 ゆ う 子
4 年	理 科	○ 水のすがたと温度 ☆ 沸騰したお湯から出るあわの正体を探るグループ実験の様子を動画撮影し、全体で共有することを通して、様々な実験結果から結論を導き出す論理的思考力を高める。 【Ⅱ-②論理的・批判的思考力】 <b>動・画</b>	林 正 弘
6 年	総合的な学習の時間	○ 世界の人々と交流しよう ☆ 海外の人々とテレビ会議システムを介して情報交換をしたり、自分たちの意思を相手に伝えたりすることを通して、コミュニケーション能力の向上を図る。 【Ⅱ-①言語・数・情報スキル】 <b>協働</b>	目 黒 和 恵

## 新地小学校 公開授業(13:00 ~ 13:45) 意見交流会(13:55 ~ 14:25)

研究主題 「身につけさせたい力を明確にし、主体的・対話的な学びを通して深い学びへつなげる授業の工夫」

～伝え合い ともに学ぶための効果的なICT活用の在り方～

学 級	教 科 名 等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授 業 者
1 年	国 語 科	○ くらべてよもう「じどうしゃくらべ」 ☆ いろいろな自動車の働く場面を動画で観察し、話したりカードに書いたりする活動を通して、表現力や伝え合う力を高める。 ☆ いろいろな自動車の働く場面を動画で観察し、気がついたことやさらに詳しく知りたいことを伝え合う活動を通して、進んで調べようとする意欲を高める。 【Ⅱ-①言語・数・情報スキル Ⅲ-①自立的に学び続ける姿】 <b>AR</b>	佐藤 かおり 吉野 房 恵
3 年	学 級 活 動	○ けんこうな体をつくるため ～食事を見直そう～ ☆ 今までの体験を振り返り、食べることの大切さを話し合う活動を通して、自分の食生活を見つめ直し、バランスのよい食生活を心がけようとする意欲を高める。 【Ⅱ-③問題発見解決力・創造力 Ⅲ-①自立的に学び続ける姿】 <b>協働</b>	小野 あき 齋藤 真美子 小泉 弘 子
6 - 1 6 - 2	総合的な学習の時間	○ 新地町をみんなに紹介しよう ☆ これまで調べてきたことの中から全校生に伝えたいことを交流し合う活動を通して、発表内容の補足点や改善点に気づき、問題発見解決力・創造力を高める。 【Ⅱ-③問題発見解決力・創造力 Ⅲ-①自立的に学び続ける姿】 <b>協働</b>	木村 真理子 橋 理 沙

## 尚英中学校 公開授業(13:30 ~ 14:20) 意見交流会(14:30 ~ 15:00)

研究主題 「自ら考え、協働的・創造的に学習する生徒」

～ICTの活用を図り、協働的・創造的な学習を促す指導の在り方～

学 級	教 科 名 等	○ 単元名(題材名) ☆ ICTを活用したテーマへの迫り方	授 業 者
1 - 1	社 会 科	○ 第3章 世界の諸地域 アフリカ ☆ 既習事項を用いて、アフリカ大陸の発展について考えさせる。他者との考えを比較することで、本時の学びや既習事項の学びの定着を図る。 【Ⅲ-③問題発見解決力・創造力】 <b>協働 ドリル</b>	遠藤 茂 樹
1 - 2	数 学 科	○ 第4章 比例と反比例 ☆ 比例や反比例の考えを使って身の回りにある問題を解決するために、他者との考えを比較・検討させることで、解の求め方を考える力を高める。 【Ⅱ-②論理的・批判的思考力】 <b>協働</b>	矢吹 吏 志
1 - 3	英 語 科	○ Daily Scene 4 ウェブサイト ☆ 画像や音声を用いて英語による情報発信をさせることを通して、既習事項の定着と英語による表現力を高める。 【Ⅱ-①言語・数・情報スキル】 <b>協・発</b>	竹内 美 香
2 - 1	音 楽 科	○ 歌詞と音楽の関わり 花の街 ☆ 録画した動画から、自己での気づきや他者との比較による気づき、他者からのアドバイスを取り入れることで音楽的思考力・表現力を高める。 【Ⅲ-②適切な評価に基づいて学び続ける姿】 <b>協・発</b>	秋元 裕 美
2 - 2	理 科	○ 天気とその変化 大気の動きと日本の天気 ☆ デジタル百葉箱を活用して気象観測データ(天気・気温・気圧)を読み取らせる。それらの情報を統合し、根拠を明確にした天気予報を行うことで課題解決力の向上を図る。 【Ⅲ-③問題発見解決力・創造力】 <b>協・発</b>	寺島 克彦 佐々木 成美
2 - 3	保 健 体 育 科	○ 現代的なリズムのダンス ☆ ダンスの発表に向けて各グループでダンスを録画させる。映像を通して体の動かし方や動きの統一性を分析させ、個人やグループの表現力を高める。 【Ⅱ-④メタ認知】 <b>動・画</b>	原田 侑 奈 羽根田 一弘 今泉 信 吾
2 - 5 3 - 5	生 活 単 元	○ プログラミング教育 ロボットを動かそう ☆ 生徒が製作した自作ロボットを使用して、障害物を避けて移動する課題について考える。前時までに解決したUターンや周回などのプログラミングを生かし、新たな課題に対して効率よくプログラムを考えることで創造力や思考力を高める。 【Ⅱ-③問題発見解決力・創造力】 <b>協働</b>	田 野 入 秀 浩